

睡眠時無呼吸症候群

すいみんじむこきゅうしょうこうぐん
【睡眠時無呼吸症候群とは？】

一日の睡眠中、10秒以上の無呼吸が、30回以上のものを睡眠時無呼吸といいます。睡眠が、浅いため、昼間に眠くなったり、集中力を欠いたりします。

働き盛りの成人の場合、日中についとうとして仕事にミスをおかしたり、車の運転事故につながります。

【検査】

初回、当院で鼻咽喉の病気がないか検査します。具体的には鼻のレントゲン・鼻腔通気度・アレルギーの検査・内視鏡などです。

別に終夜睡眠ポリグラフィーという器械を睡眠中に装着して実際の睡眠中の無呼吸をデータに取り、分析いたします。病院に入院をして検査することが無理な方は、器械を貸し出して自宅でも検査が可能になりました。後日結果を聞きに来院していただきます。

【治療】

副鼻腔炎・アレルギー性鼻炎等の鼻疾患があれば、まずその治療をいたします。また、扁桃肥大も主因としてある場合、手術適応か考慮をいたします。肥満等も日常生活の中で改善していきます。

終夜睡眠ポリグラフィーによる検査で、無呼吸指数が20以上の場合、C-PAPという器械の適応になります。

実際は、これらの組み合わせとなります。

【検査・治療代金】

初診料	成人 273点	小児	345点
再診料	成人 71点	小児	106点
鼻腔通気度		300点	
アレルギー血液検査	10種目	1256点	
鼻咽喉内視鏡		622点	
終夜睡眠ポリグラフィー		720点	

C-PAP（貸し出し） 1210点（1カ月） 指導管理料 250点（1ヶ月）

はなみ会HP

<http://hanamikai.com>

